



地域研究集会

## 第13回日本海研究集会

### 能登半島地震による水産業への影響－現状把握と影響解析速報－

**日時**：2024年10月12日（土）13:00～17:00

**会場**：現地会場とオンライン（Microsoft Teams）併用

現地会場：石川県産業振興センター 5F 第12特別会議室

**共催**：国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所，石川県水産総合センター，  
富山県，新潟県水産海洋研究所

**コンピナー**：木所英昭・吉川 茜（水産機構 資源研）・辻 俊宏（石川県水産総合センター）・辻本 良（富山県水産研究所）・五十嵐修吾（新潟県水産海洋研究所）

参加希望の方（会場，オンライン共）は10月4日（金）までに下記より申し込み願います。

\*会場は当日の申し込み受付も可能です。

参加申し込み URL: <https://forms.office.com/r/cdgveBYGrz>

参加申し込み QR コード

第13回日本海研究集会 能登半島  
地震による水産業への影響－現状把握  
と影響解析速報－ 2024年10月



問合せ先：kidokoro\_hideaki65@fra.go.jp

#### プログラム

挨拶：木村伸吾（一般社団法人水産海洋学会会長） 13:00～13:10

趣旨説明：木所英昭（水産機構 資源研） 13:10～13:20

#### 1. 能登半島地震による水産業への影響と現状把握

座長：辻本 良（富山県水産研究所）

（1）石川県の漁業再開過程と現状 藤原孝浩（石川県庁）

13:20～13:45

（2）石川県の水産業への影響と現状把握 四方崇文（石川県水産総合センター）

13:45～14:10

座長：辻 俊宏（石川県水産総合センター）

（３）富山県の水産業への影響と現状把握

辻本 良（富山県水産研究所）

14:10～14:35

（４）新潟県上越・糸魚川地域の水産業への影響と現状把握

五十嵐修吾（新潟県水産海洋研究所）

14:35～15:00

休憩 15:00-15:15

## 2. 漁場環境・水産資源への影響解析速報

座長：四方崇文（石川県水産総合センター）

（１）底びき網漁場における影響解析速報

内藤大河・佐久間啓・吉川茜・白川北斗・佐藤信彦・飯田真也（水産機構 資源研）

15:15～15:40

（２）富山県によるベニズワイガニ調査速報

三箇 真弘（富山県水産研究所）

15:40～16:00

（３）ベニズワイガニへの影響と今後のモニタリング

吉川 茜（水産機構 資源研）

16:00～16:20

## 3. 総合討論

16:20～17:00

進行：木所英昭（水産機構 資源研）

**開催趣旨(案)**:令和6年1月1日に発生した能登半島地震によって石川県能登地方を中心に地形が隆起し、漁港施設や道路等の社会インフラに大きな影響が生じた。さらに、津波による漁業施設への被害も生じたことに加えて、海底地滑りによって漁場環境が変化し、漁業資源への影響も懸念されている。地震発生より半年以上が経過し、漁業の再開が進められている地域がある一方で、再開の目途が立たない地域もある。そのような状況の中、地震による各地の水産業への被害状況が明らかになりつつあると共に、漁場環境や漁業資源への影響もその後の調査によってデータが集積されてきた。そこで本研究集会では、石川県を中心に地震発生後の水産業への影響や漁業の再開過程に関する情報を関係者間で共有すると共に、これまでに蓄積された漁場環境に関するデータによる影響速報から今後必要となる調査や解析手法を検討する。そして、今後の水産業における能登半島地震からの復興に向けた課題を抽出し、速やかな復興対策に結びつけることを目的として開催する。